

外観



愛知県の北西部、丹羽郡大口町に位置する「東海理化 本社・本社工場」。周辺は、多数の企業が建ち並ぶ工場地帯である。

トイレ入口



改修前のトイレ入口には扉が設置されていたが、限られたスペースでの利用しやすさと非接触を考慮し、内部への視線に配慮しながら扉なしのレイアウトに変更。

女性トイレ 手荷物コーナー



大便器ブース前に設置された手荷物コーナー。フックと棚を備え、手荷物などを一時置きして、身軽にトイレ利用ができるように配慮されている。

女性トイレ 大便器ブース



大便器ブースには、男女共に停電時でも水が流せるよう、停電時洗浄レバーが設置されている。またブース扉は、緊急時外開きが可能になる機構を備えており、安全面でも極め細やかな配慮がされている。

男性トイレ 洗面コーナー



手を差し込みやすい深型タイプの洗面ボウルは、水はねを抑制。照明はLEDダウンライトの採用で、明るく気持ちが良い、リフレッシュできる空間を実現。自動水栓は停電時でも利用可能な自己発電タイプを採用。

男性トイレ 小便器コーナー



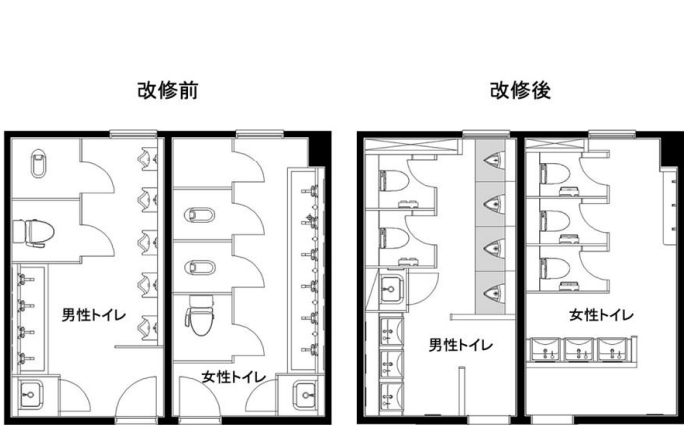
小便器前板と小便器下には光触媒機能による防汚・防臭効果のあるハイドロセラ・ウォールとハイドロセラ・フロアを採用。メンテナンス性の良い内装材で仕上げることで、快適な空間を実現。

改修前



改修前トイレは、タイル貼りの内装、設備の老朽化が見られ、時代にそぐわないトイレ環境だった。

平面図



男性トイレ 大便器ブース



既設の窓を活かし、外光を取り入れた明るい空間。大便器は、床面から70mmのスペースが確保され、清掃性に優れたフラッシュタンク式壁掛タイプ。操作リモコンは、電源不要の自己発電タイプを採用。

女性トイレ 洗面コーナー



スタイリッシュでモダンなグレイッシュの木目を用いた、洗面コーナー。女性トイレの洗面コーナーには、各化粧鏡の横にコンセントが設置され、ドライヤーなどを快適に使用できる配慮がされている。

建築概要

名 称	株式会社東海理化 本社・本社工場
所 在 地	愛知県丹羽郡大口町豊田三丁目260番地
施 主	株式会社東海理化
設 計	株式会社東海理化
施 工	株式会社サン電材社
竣工年月	(改修)2018年3月

水まわりの特長

＜改修の経緯＞
東海理化は、1948年に設立されたシステムサプライヤーであり、人の意志をクルマに快適に伝える自動車のインターフェイス部品をはじめ安心を生むセキュリティ部品、人を安全に守るセイフティ部品などを製造する。現在愛知県丹羽郡大口町に所在する本社工場では、パワーウィンドウスイッチをはじめ各種スイッチ、エレクトロニクス応用製品などを製造している。同社では、「トイレは、仕事場の中でも気持ちをリフレッシュできる場所の1つである」として捉え、落ち着いて安らげるような空間作りを実現するため、会社全体でトイレの改修を計画的に推進実施している。

＜トイレの特長＞
快適性、エコロジー、利便性、清潔性をコンセプトに、時代の流れにあわせ、利用者に配慮したトイレへ変更。居心地の良いトイレにするため、木目や色調にこだわりをもった壁材や床材を選定。機器においては、トイレの全面洋式化や省エネ・省資源タイプを採用。コンセントや荷物置き場・フックを設置し利用しやすい環境を整えたり、清掃しやすい壁掛便器を採用している。